

「現代病の救世主か？ プラセンタ」

私は、大学を卒業し、整形外科医局に入局、その後茨城県のつくばメディカルセンターで外傷に携わりました。大学病院では、救命救急部で救命処置を学び、ヘリコプター内で命がけの治療を行い、つくばメディカルセンターでは、ドクターカーという車両内での処置を行うなど貴重な経験をしてきましたが、大学病院での勤務は肉体的にも精神的にもハードであり、自分自身脳出血をおこして手術を受けました。幸い、麻痺はありませんでしたが、大学病院での勤務に限界を感じていた折、教授が変わった事を機に、20年間勤めてきた職場を辞し、3年前、「医療に癒を」「医者に癒者として」、心のふれあいを大切に、旺盛な人間愛のある医療をめざし、埼玉県の北浦和にクリニックを開業しました。これまでは手術中心の医療に身を置いてきましたが、開業にあたり、手術をせずに痛みがとれ、快適な生活ができる治療を行うという事を目指しました。これは私にとって大きな変化でした。手術をしなくてもいい治療が現実にはできたら、それこそ夢のようです。「正」のエネルギーが、肉体的に病んでいる部分の「負」のパワーを打ち負かす、その様な治療がないものかと模索していたとき、【体にやさしい実践プラセンタ治療】という本に出会い、半信半疑で読み込むと、そこには私の目標とする治療があったのです。その本の著者である吉田クリニックの吉田先生と、偶然にも私のクリニック内に繋がりのある者がおり、これも何かの縁と、クリニックに押しかけて先生の話聞き、プラセンタ治療こそ私の探していた治療であると確信しました。私自身患者として吉田先生の元へ通院し、プラセンタ治療を経験した上で是非私のクリニックでもこれを取り入れたいと考え、吉田先生にプラセンタの治療法を学び、講習会にも積極的に参加しました。自ら治療を行うようになると、人が持つ体力、免疫力、自然治癒力を高め、傷つき、疲弊した細胞、組織、臓器の修復を促進する治療こそが現代のような複雑な社会において必要不可欠な治療ではないかとの思いが一層強くなり、現代の病気は、単一ではなく、いろいろな要素（環境やストレスや人間関係など）やいろいろな疾患が複雑にからみ合っています。たとえば、頸部痛と言っても、耳鳴り、めまい、頭痛や手のしびれ、肩こりに至るまで、症状が多様多様です。西洋医学では、単に頸部痛に対して、消炎鎮痛剤やブロック注射、温熱治療といった対症療法のみです。これでは、耳鳴りやめまいといった自律神経症状には対応できません。実際整形外科治療を行っている原因のわからない痛みを訴える患者に出くわし、西洋医学では解明できないような場面に遭遇します。このような原因のわからない疾患にこそ、プラセンタは威力を発揮します。しかし、プラセンタは魔法の治療ではありません。

プラセンタには、①基礎代謝向上作用、②細胞活性化作用、③血行促進作用、④疲労回復作用、⑤自律神経調節作用、⑥ホルモン調節作用、⑦免疫強化作用、(抗炎症作用、)抗アレルギー作用、⑧体質改善作用、⑨精神安定作用など20種類もの薬理作用があり、それが同時に作用するため、効果があるのだと思っています。つまり、プラセンタ治療は科学的に裏付けられた根拠のある治療で、20種類もの薬理作用が同時に機能することで、個々の薬理作用が1+1が2ではなく、3にも4にも効果が上がるのではないかと考えられます。副作用がなく、予防にも、治療にもなる上、体にやさしく、それでいて大きな効果を保たれる治療、これこそが母からの贈り物である胎盤力であり、プラセンタ治療の真髄ではないでしょうか。実際にプラセンタ治療で救われた方々を私は診てきて、大学病院で手術をしたときと、全く違う喜びを感じています。だからこそ、その効果を、多くの人に知っていただきたいと思うのです。そして、現代医学がより高度に進化し、専門化していく反面、体に厳しい治療になってきているのではないかと心配しています。患者側に立つ、体にやさしい治療…人間の体の一部分だけを診るのではなく、体全体を診る、全体的医療こそが、プラセンタ治療の根本だと私は思うのです。



院長 清水 伸一

清水整形外科クリニック

<http://www.shimizu-seikei.com/>
埼玉県さいたま市浦和区元町 2-24-8

TEL : 048-881-6738

FAX : 048-881-6738

略歴

- S63年3月 埼玉医科大学卒
- H元年6月 埼玉医科大学総合医療センター 整形外科入局
- H3年7月 茨城県立中央病院 整形外科勤務
- H4年7月 埼玉県北本共済病院整形外科部長勤務
- H5年7月 東京都社会保険中央総合病院整形外科勤務
- H6年8月 埼玉県富士見市三浦病院整形外科部長勤務
- H7年8月 茨城県つくばメディカルセンター整形外科勤務
- H10年1月 埼玉医科大学総合医療センター救命救急部勤務
- H11年2月 埼玉県狭山市至誠病院整形外科部長勤務
- H12年3月 埼玉県上尾市上尾聖生病院整形外科部長勤務
- H14年7月 埼玉医科大学総合医療センター整形外科勤務・医局長・助手
- H15年4月 埼玉県寄居第一病院出向入職整形外科部長
- H15年5月 埼玉県よりい病院整形外科部長・講師
- H18年8月 清水整形外科クリニック開業